

求人倍率上昇 2.05倍

都内6月 宿泊・飲食業など募集増

東京労働局が29日発表した東京都内の6月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0・02ポイント高い2・05倍だった。有効求人倍率の上昇は昨年10月から9カ月続いてい

る。雇用の先行指標とされる新規求人倍率は前月より0・07ポイント高い3・36倍で、過去最高だった今

年3月の3・31倍を上回った。増の13万1796人。産業別にみると宿泊業・飲食サービス業(15・5%

新規求人数は5・7%

増の13万1796人。産業別にみると宿泊業・飲食サービス業(15・5%

増)や建設業(8・5%増)など9業種中7業種で増加した。一方、全国では5カ月連続で前年より増加している運輸業・郵便業は11・3%減だった。

新規求職者数は8・0%減で、12カ月連続で前

年を下回った。

有効求人数(原数値)は前年同月比9・4%増で36万2338人。7カ月連続で前年を上回った。有効求職者数は6・9%減の19万1196人。求人が増え求職者が減る傾向が続いている。